

後援会

「素心学院としては、今、何を具体的に求めているのでしょうか。私達会員も四百名を越え、いろいろな情報も持っていると思います。素直に、できるかどうかは別として、こんな事を求めているというリストのようなものを示してもらえないでしょうか」

「お願いかわら版」第1号

①後援会入会案内パンフレットを置かせてもらえる場所の紹介
②ミニミニバザー(学院玄関で売る品物の寄附)

みなさん、素心会後援会に加入してみませんか!?

私たちは素心学院の運営を側面より援助し、少しでも障害者に対する理解を深め、あわせて福祉に寄与できればという思いで活動をしています。会費は個人年 1,000円以上 団体 10,000円以上です。会員には、新聞「そしん」(年2~3回)が郵送される他「後援会ニュース」が届きます。

後援会加入のお誘い

●すぐ会員になるには……郵便局の郵便振替にて下記の口座に会費を払い込んで下さい。用紙の裏の通信欄に「新」とお書きになり、できれば素心学院とのご関係をつけ加えていただければ幸いです。

●口座番号 横浜 7-019507
社会福祉法人 素心会後援会

おりかえし、パンフレット、領収書等をお送りいたします。

後援会会長 水沢孝幸

事務局 神奈川県中部大磯町虫窪24番地
TEL.0463-71-1255

素心学院内(担当/彦坂)
TEL.0463-71-1255
8.31現在
会員数 **428**名

後援会としてのお願ひも含め、まとめてみました。よろしくお願ひいたします。
(後援会事務局)



- ③院生の作品を販売していただけのお店の紹介
 - 和紙ハガキセット 100円
 - 木工製品 500円
 - 木工製品 500円
- ④院生の作品展示即売会場の紹介
- ⑤木曜日の定期清掃に参加できる人の紹介
- ⑥焼却炉用の廃材のご寄附
- ⑦木工作業用の良質な原木のご寄附及び製品へのアイデア提供
- ⑧チャリティカレンダー(名入れ有り)を購入して下さる方の紹介 一部六百円



ありがとうございました



学院内に缶ジュースの自動販売機が一台設置され、院生、職員に大盛況。
自販機の前で立ったり、しゃがんだりして飲んでいる姿をみて、ふと考えた……。
ちょっとしたイスとテーブル、そして雨ツユがしのげる屋根があるとイイ。所謂小さな東屋。仕事が終わって、裏山にのぼりこの東屋で夕焼けでも見ながら飲む缶コーヒーは、きっと明日へのエネルギーとなってくれるだろう。こんな東屋が、本当にあるとイイな——!!



編集後記

▼そうそう、歳時記のニュースを一つ忘れていた。作業棟と男子寮廊下とロビーに「冷房」が取り付けられた。快適とまではいかないように「暑い!」という声は聞かれるが快適に近い生活にまた一歩近づいたように思う。

八月八日(土)の夕方に、楽しみにしていた盆おどりで大会が、地元の方の参加もいただき、にぎやかに開催されました。

- 毎年のいろいろな形で、この盆おどりを手伝って下さる方がいますので、感謝の気持ちをごこめて、ご紹介させていただきます。
- (南)共栄建設様 盆おどりにかかせない立派なやぐら組立
- 厚木アクアラングクラブ様 プロ級のやきそばと本格的冷麦のお店
- (柳)トウタク様 カップ入りアイスクリームをショーケースで大磯町ライオンズクラブ様 振店にはかせない、焼きとりのお店 千二百本
- (南)中原自動車様 コンビニでおなじみのスラッシュ(氷菓)のお店
- 東海大学ワークキャンプクラブ 様 準備 補助、かたづけなど 素心会後援会様 楽しい景品いっぱいのおゲーム店
- 毎年、なんとにありがとうございます。

No.20

発行/社会福祉法人素心会 素心学院
責任者/田代哲郎
〒259-01 神奈川県中部大磯町虫窪24番地
TEL.0463-71-1255

●特集/ 虫窪24番地
■芸術家登場・ギャラリー オーランジェ
■藤沢/じーぶるを訪ねて……

そしん

夏のキャンプ

7/27-29

山中湖YMCAキャンプ場



夏のキャンプが今年も山中湖YMCAキャンプ場で行なわれた。今回は特に天候に恵まれ、野外炊事、カレールー、ハイイク、キャンプファイヤーなど大盛況だった。

仕事を離れ、旅館とは違って自然の中で過ごす三日間は、貴重な時間ではないだろうか……



◀おながすいたヨー!!

▲おみごと!!

おーくぼ ニジメロロパンダ 虫窪24番地

▽「ソシんガクイン?」……どんな字ですか。「味の素のモトです」「アジノモト?」「素朴のソです」「あわわりました」次が「こころです」「はい」そして、「学院」「ガクイン」じゃないんですか。「インです」「何かの病院ですか」「イイエ」「あわわります。お勉強してらっしゃるところでしょう」「ア?」

▽幼稚園は「園児」、学校は「児童」「生徒」「学生」、病院は「患者さん」、そして、大学院と素心学院は「院生」。他の福祉施設は「園生(さん)」「入所者」「利用者」「生徒」「寮生」「荘生」「ホーム生」「生活者」「社員」「お客さん」等々。▽職員と呼び方は「先生」「職員」「〇〇さん」「指導員」「オイ」「ネエ」「おじさん」「おばさん」さすがに「おとうさん、おかあさん」は無いようだ。▽呼び名が人と人との関係をあらわすとしたら、今の福祉の現場は、「人間関係再確認中」というところだろう。通り過ぎてしまわず、グツとふみとどまり、よく考えてみるべき課題だと思ふ。

8月のある昼下り
力自慢の久保君が彦坂さんとの腕相撲
終わった後のつぶやき……は!?

彦坂さんは強い 萩原さんより強い
浦野さんに負けても やっぱ強い!

一番強いのは誰だろう **数字とにらめっこしている君は、やっぱり力持ち!?**

ライバルの……一言

Uくん 彼の証。それを最も簡単に証明してくれるのが「力」だったのです。
AはBより強い。それがAの存在意義なのです。これが、彼の人間の証明なのです。
Hくん 力が無いと力づく。力がある久保君は、次に力を入れずに生きる技をみ出して下さい。

浦野さんは何番目に強い?
少なくとも院生よりは強いんじゃないの
俺が勝てないんだから…
他の卒業生は勝てないんじゃないよ
だってだよ! ——少々力がこもって

握力計を片手に

他の人はせいぜい50kg持ち上げるのがやっとだよ
6回生の中で 俺が一番強いんだよ!

浦野さんは68kgもだよ
誰も勝てるわけないんだよ

「そろそろ作業に集中しましょう!」

口を結び黙々と作業に取り組む彼が
そこにいた。



七月某日、場所は藤沢。素心学院の木工・品、手漉き葉書を販売していただいているお店、じーぶる。じーぶるに参りました。シマウマの看板を発見/階段を登ると見事なアートフラワーが目に見え込んで来た。そのむこうに店主である伊澤さんがニコニコと素敵な笑顔で迎えてくれた。

学院の力作(木工・紙漉)を
売るお店
じーぶる
Zebreを訪ねて

店内には、伊澤幸子さんお手製のアートフラワー、お母様手作りの和装小物、アクセサリーに加えて学院の製品、そして学院の理事である坂田氏の奥様のトールペインティング製品がひしめきあっている。
素心学院は坂田氏の紹介
伊澤さんの亡くなられたご子息と坂田氏が瓜二つ。そして大学では心理学を学ばれていずれば福祉の仕事に関わりたいという希望を持たれていたという意志をついでに心学院との関わり縁になつたそうである。

藤沢 じーぶる 粗品引換券
●この券を切り取ってお持ち下さい。

TEL (04-66) 50-0387
1Fは伊沢スポーツ店ぞ!!

素心学院の製品を購入されたお客様からは「暖かい」「丁寧だ」となかなかの評判を得られていること。ありがたい。
お店には暖かく手作りのものを中心に、よそにないオリジナルティーなども置きたいとのこと。5月のご子息の命日に開店して、5ヶ月。9月からは、坂田婦人のトールペインティングの教室を定休日の火・水曜日に開きたいという。クリスマスには、お手製のクリスマスリースも登場しようで、これから楽しみいっぱいのお店である。お近くにおいでの際にちょっとしたのぞいてほしい。
尚、お店のご好意により商品をお買い上げの方、粗品引換券をご持参になると素敵なプレゼントがいただけることになりました。

特集 PART 1
作業の前に、
ひと言いいたいことがある!!

●職員I&Yのひと言いわせて編

大八木さんという人 Y
大八木さんは常に興味のある事や楽しみな事(帰宅・通院・外出・電話の相手・行事・催事など)を口に出していないと安心できないようです。その時が来るのを心待ちにして、きつとエネルギーを蓄えているのでしようノ

朝はどこから来るのかな
ボクの朝は 人より遅い!!

ねむい……
家には土曜日に帰りたい!
ねむいよ 作業棟に行きたくないよ
お昼ごはんはいつ?
食べたい……
——この後ホントに寝てしまう

7/23
7/24
キャンプはいつ?
〇〇さんは行きますか?
大八木はいつ帰りますか?
土曜日帰る!
今日は通院?今日は家に帰りたい
明日は土曜日
午後は通院 明日家に帰りたい
〇〇さんは大八木と病院

7/21 東京・キリンビール本社
表彰おめでとう

「ハンディを持つ人々の作品展」
芸術家登場!!

日頃から院生の皆さんの作品に囲まれながら生活している我々(職員・院生)にとっては、それが日々の潤いにはなっているもの、芸術的に高い評価を得ている作品とはななく、気が付きに
昨年からお付合が始まったギヤラリー・オー・ノン・ジエが主催した、ハンディを持つ人々の作品展(今回出展は素心学院だけ)において、椎名さん、小泉さん、林さん、土井さんの4名が見事に受賞した。
これは賞金までついており関係者一同びっくり。



後列左より 伊澤講師、審査員/坂田さん、施設長
前列左より 小泉、本木、土井の皆さん
(椎名さんは仕事があつて欠席)

梅雨明けの夏の強い陽射しのふりそそぐ7月21日。素心会生活ホーム寮母の米倉和子さんが、東京原宿のキリンビール本社において、(勤)キリン記念財団の第7回民間福祉事業功労者表彰を受けました。26年間の現場での勤務に対する、榮譽ある表彰で、式のとては帝国劇場で「ミス・サイゴン」の観劇にも招待されました。
また、9月12日に行なわれた大磯町福祉大会において、他20名の方々と共に大会表彰を受けました。本当におめでとうございませう。

素心歳時記

★5月21・22日 全体旅行。箱根・天城園にて大宴会。
★5月25日 ジュエースの自動販売機設置。作業終了後に110円を持って馳けていく姿が多く見られる。

★5月27日 大磯町飲食店組合の方々によるおそばの昼食会。
★7月19日 愛護ソフトボール大会Aブロック出場 第4位。
★7月25日 屋上にてビアガーデン。アツというまにはビールは泡となる。呑んべーはだあれ!
★7月27・29日 キャンプ in 山中湖 Y.M.C.A. カレーハイクの夜は各班カレーライス作り。
★8月8日 盆踊りノ焼そば、ポツポツコン、スイカ、わた菓子、ゲーム等、屋台も盛りだくさん。やぐらの上ではのど自慢も…。
★9月12・19日 大磯町福祉大会木工・紙漉き製品出展。
尚、これから開かれる「相模原グリーンウェーブ92」にも、木工・紙漉き製品がもしショップ内に販売されます。新製品もありませんのでぜひお立ち寄り下さい。

虫窪24番館

PART 2

Good Morning!



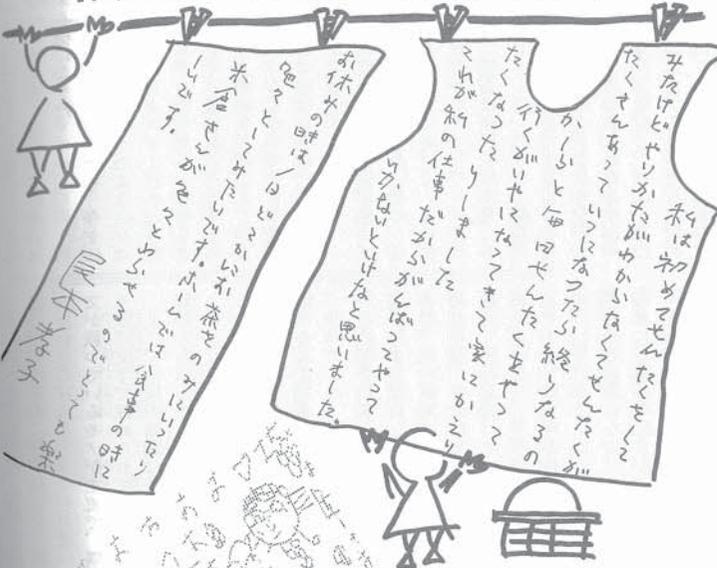
PM4:30 1日の労働のあと
朝の字のあとともほんのわずか...
本日の仕事の成果が一目瞭然!!

AM: 朝は、はつきりくつきり
今日も一日がんばります。

皆さんありがとう! 今号は15名の院生の皆さんから、文章、絵、写真を寄せていただきました。紙面の都合で全員の方の作品を載せることができませんでした。ご協力いただいた皆さん、本当にありがとうございました。 (新聞委員一同)

尾本さんもスゴイんだ!!

雨の日も、風の日も、目の前は洗濯物の山。
4人の仲間と洗濯にあけくれる毎日。



小野沢さんもスゴイ!

何故か小野沢さんの手のひらは、「電子手帳」の役割も兼ねているらしい……!?



お散刺にいきまいた
おいかつたよろ
しそ子一のんでおい
しかつたです
びんりしおつた
いしきたかしおい
るです

一色 隆

一色さんのBGMは、鏡形平次。いつも口ずさんでいる。自分なりの楽しみを持っている人だね。その世界をのぞいてみたいなあ。

椎名さんは、大磯町環境美化センターで働いていて、趣味は草花の世話とパチンコ。日曜日には一人で平塚まで出かけてパチンコを... 成果のほごは?

椎名健二

滝沢さんはスゴイ!

自分好みのモデルを見つけたら、有無を言わずにシャツターを切る。

ず、エプロンと帽子とタオルと云つ魚屋さんの「三種の神器」をモデルに付けてもらってパチリ! スゴイでしょう。

〈実は栄養士のうるしざきさん〉

(写真撮影) 滝沢 登さん

甘えん坊の孝次さん

学院では、毎日紙漉きの仕事を頑張っています。かみつきのお仕事ご苦労様です。紙漉き作業では、漉き込みを担当、大きな体をタクミに操って紙を漉き込んでいます。まだまだはじめて一年半。...ただ今特訓中!! です。

おかあさんは、おしごとには、かみつきやさんをぼくは、かみつきをやりました。15日ははまおりさいをいきました。ぼくのすきな目玉やきとバムをたべました。はやせさんとみずしまちゃんをおうちべいきました。しちたさんをほうきではらっていました。

ネ申シ 孝次



僕のおこがれ
さかなやのお姉さん

彼女はこれからさかなをさばぎます!!



(絵) 谷田部直樹さん

モデルになった感想は? ちょっとはずかしいけど 光栄です!

in Sashin

Coffee time

比呂子の様子が変わり！震えているよ、歯が痛いのかな？と、かく痛み止めを飲ませなくては……と何も分らない家族は薬屋さんに走った。これが曾根家の苦しく長い一ヶ月の始まりとなった。

最初はなんだか分らないで次の日内科に行きカゼ薬をもらい、次に歯医者に行き、抜歯してもらった。

その後、比呂子の調子はどうも悪くなっていき、誰かの隣りにベッタリとくっついて絶対に離れず、夜も寝なくなり、オムツを付けっぱなしで、食事も摂らなくなつた。それに合わせ家族の生活も乱れ、離れてくれない比呂子と一日中一緒に座ったまじりでトイレにも行く事もできず、誰か一人が必ず付いていなくてはいけない状態になった。私も習い事にも行けず、母と二人で二十四時間つきつきで食事、買い物と交代で行なうようになった。

今思うだけでもおぞましい出来事だった。何日も寝かせてもらえず夜中に母と交代で寝るといふ状態が二週間続き、ほ

10月について

小さな異変が妹に起きた



(鈴班) 曾根 亜樹子

方にもつきそってもらい、やっと医者に診てもらい薬をもらう事ができた。家に帰り食事をさせてからさっそく薬を飲ませると何日も寝ていない事もありすぐに眠ってしまい、それから一日中ほとんど寝たままだった。

それからほとんど調子が良くなってきたが、薬は二日目にはほとんど効かなくなり、やはり寝ることはさうとう抑があり、

とほまいったという感じになった頃、周りの人も大変さが分つてくられて、食事の用意をしてくれて、来たときには比呂子を見ていてくれたりし、少し休む事が出来る様になった。素心の方々もいろいろと考えてくれ、精神科の医院の予約を取ってくれ、職員

目指せ!! 100号

浅見 茂 (実習班)

部屋を暗くして寝る事ができず、寝たり起きたりを一晩繰り返していたが、その頃には自傷行為はほとんどなくなっていたので放っておいて寝る事ができる様になってきた。ちょうどそれは十月の終りで一ヶ月がたった。

毎日家に居てもと思いい母と厭がる比呂子をひきずり出し、三人でドライブに箱根園に行き、プランコに乗せようとしたがそこまで歩くのを厭がり、日向ぼっこをし、今までもできなかった外食をする事ができた。これは大変な収穫だった。それから(毎日)ドライブが日課になり、私も巻き添えをくつたが、それから十一月十一日から短時間ではあるが素心に

通うようになり、心配していたよりは状態も悪くならず生活が出来る様になった。

あれから十ヶ月がたち、今では本人は何事もなかったようにケロリとして毎日グラーイーへばり付き、ゴロゴロだらだら一日中うとうとして、夜に遊んだりするのでも、しよつちゆすり起こしてはいてはいけなくなつてしまった。今でもあの時はいったい何だったのかわからない……。

今だに自分中心に世界が廻っていない気がすまない様で、よくめんどうを見てあげないと自傷行為をしている。

結局、結論は比呂子は非常にわがまま!!……という事で納得。

現在の「そしん」を発行してからこれ九年が経つ。発行部数は二、五〇〇部に増えた。ちよつとした町のミニコミ誌的存在である。学院の中で過去に何度か新聞が作られたが、長続きしなかったことである。そこで新聞委員会が設けられ、再度新聞を発行することになった。

どんな新聞にするか委員で話し合った。意見が一致したのは読み易くて、施設で新聞らしくない新聞を作ろうと言う点であった。当時の施設の新聞は巻頭に理事長なり、施設長なりの写真とちよつとお硬い文が載っているモノが主流で、隅々まで文字で埋められていた。

そこで学院の新聞はそういった規格からはみ出したモノを狙うことにした。委員自身が規格外だったのかも知れない。

そして最大の目標は長く発行し続けることであつた。

今のところ、読者の皆様のご協力と新聞委員各々の奮闘によって二〇号まで発行し続けることができた。他の新聞では一〇号二〇号あたり前、中には一〇〇号を優に越えて発行し続けているところもあるようだ。

「そしん」は九年かけて二〇号、一〇〇号になるにはざつと四十五年かかる計算になる。えつ……そんななと改めて思うが、まっマイペース、マイペース。

「文章」を書けば支離滅裂、「活字」を読めば三行で眠気のおそつて来る私が、あまり手を出さず、足を出さずによつてきたのが「そしん」が好評(?)な秘密だと思ふ。

日氏は広報紙コンクールで学院の新聞が「果敢知事賞」を授賞するまでは応募し続けると言っていた。こちらも負けずに一〇〇号目指して頑張るぞ!とこちらが先か。

理事会から



(左) 守永前理事長 (右) 遠近新理事長

本年五月、遠近教英氏が新理事長に就任。守永義輔氏には引き続き理事として活躍いただきます。

新理事長あいさつ

遠近 教英

むせるような新緑を背に、素心学院が健やかに建っています。五月初日、素心会理事長に就任させていただきます。

今日の素心学院は、開設者の草見と熱意、これを支えた役・職員及び父母の会や後援会の並々ならぬ努力が生み、育てた施設と思えます。特に、前理事長守永さんの御骨折によって、近代的施設の基礎固めが出来ました。

まさに中興の祖と言えます。後任の私は、唯々責任の重さに身の辣む想いです。しかし、あれや、これやと思ひ感うことは止め、素心で事に当ること、いたします。本会の名称は、蘭の中でも育て

るのが特に細かいと言われる素、蘭から命名されたことですが、私は中国の古典の菜根譚の中から引用されたものと早合点しました。

しかし、その意味する所は相通じ、常に私の座右の銘となつてくれていると思ひます。

施設長以下全職員と院生のコミュニケーションの一体感を膚で感じ、共に努力したいと考えております。従いまして、法人の役員は固より後援会、父母の会、ボランティアの方々が一層の御鞭撻及び御支援を御願ひ申し上げ次第です。

辞任のあいさつ

守永 義輔

去る五月初、私は社会福祉法人素心会理事長を辞任し、理事として引続き法人経営に参加することになりました。

顧みるに、昭和四十七年招かれて前記職務を担当し、爾来二十二年の歳月が流れました。

関係各位のご支援ご協力により大過なきを得ましたことは誠に感激の至りに至り、慈に改めて深甚の謝意を表します。

近時社会福祉に対する国の諸施

守永先生を囲む会

6月23日、平塚グランドホテルにて、「守永先生を囲む会」が催された。40名ほどの出席者と共に、守永先生の永年にわたるご労苦に対し、記念品や花束を贈り感謝の気持ちをあらわしました。



▲佐々木講師、伊藤講師と保護者の皆さんと歓談中

同東京営業所所長。

新理事の紹介

平成4年5月9日に第96回の理事会が藤沢駅南口「魚友会館」にて開かれ、役員に任期満了に伴う改選がございました。

新しく役員に選ばれた方々を紹介いたします。

- (敬称略)
- 理事 星基保夫 大正2年9月28日生れ 東京都世田谷区在住。東京帝国大学法学部卒業。日本長期信用銀行専務取締役、日本ランディック社長、高千穂商科大学学長を歴任。現在、(備)紅梅会常務理事、渋沢国際学園学園長他。
- 理事 望月郁文 昭和15年11月5日生れ 神奈川県小田原市在住。
- 理事 京都大学文学部卒業。(備)宝安寺社会事業部富士学園長、愛護協会会長歴任後、現在同法人小田原愛児園園長。
- 理事 坂田泰二 昭和23年10月6日生れ 神奈川県藤沢市在住。
- 理事 慶応大学経済学部卒業後(備)山武ハネウェルに勤務。現在はタイム技術(株)取締役、同東京営業所所長。
- 監事 河内智恵子 昭和18年12月16日生れ 神奈川県茅ヶ崎市在住。日本大学文理学部卒業。素心学院指導員退職後家庭に入る。
- 現在、(備)翔の会理事長
- 引き続き
- 役員になられた方々
- 理事 遠近教英 (備)親善福祉協会参事、(備)神奈川県厚生協合理事他
- 理事 守永義輔 (備)紅梅会常務理事他
- 理事 伊藤敏雄 (備)信栄社長他
- 理事 稲垣直太 (備)神奈川県厚生協合理事長、(備)神奈川県福利協合理事長他
- 理事 柳田直継 (備)相模国総社六所神社司外十五社宮司。
- 理事 田代哲郎 (備)素心学院施設長、神奈川県愛護協会会長他
- 監事 大坪龍雄 (備)大坪会計事務所所長
- 尚、5月30日をもって次の方々が役員を退任されました。
- 辻クリニック院長 辻 功
- 紅梅会理事 菅 寿子
- 元恒陽社役員 阿久津 力
- 3名の方々には長期にわたる、素心会の運営にご尽力いただきました。ありがとうございます。